

記入例

様式第44号(第37条関係)

(表面)

産業廃棄物・特別管理産業廃棄物の処理(処分)実績報告書(年度)
【中間処分業・最終処分業】

(提出先)
川越市長

提出年月日を記入。

年 月 日

報告の対象となる年度を記入。

報告者の住所、氏名、
電話番号を記入。

住所
氏名

〇〇県△△市□□町123
株式会社〇〇工業
代表取締役 □□▽▽
×××-×××-××××

許可の種類を記入。

川越市の許可番号を記入。

電話番号

(法人にあつては、その名称、主たる事務所の所在地及び代表者の氏名)

年度の産業廃棄物・特別管理産業廃棄物の処分実績について、廃棄物の処理及び再生利用に関する規則第37条第3項の規定により、次のとおり報告します。

許可の種類	産業廃棄物処分業(焼却・破碎)			許可年月日	××年××月××日			許可番号	10300000000					
産業廃棄物・特別管理 産業廃棄物の種類	委託者(排出事業者又は処分業者)			処分			受託者							
	許可番号	氏名又は名称		受託量 (単位 t)	※	名称	処分量 (単位 t)	処分後量 (単位 t)	許可番号	氏名又は名称		委託内容	委託量 (単位 t)	※
	住所					処分場所			住所					
木くず ※3	08	〇〇建設 ※1	A1	10	t	焼却 ※4	1	10 t	1 t	×××××	(株)〇〇産業	管理型埋立	1 t	残
		東京都〇〇区〇〇1234 ※2	13											
廃油 ※3	03	〇〇工業 ※1	A4	30	t	焼却 ※4	1	30 t	0 t	×××××	(株)〇〇産業	管理型埋立	t	
		さいたま市〇〇町〇〇1234 ※2	11											
木くず ※3	08	××××× 株式会社〇〇産業 ※1	A9	20	t	再	焼却 ※4	1	20 t	2 t	××××× (株)〇〇興業	管理型埋立	2 t	残
		埼玉県〇〇市〇〇1234 ※2	11											
廃プラスチック類 ※3	06	株式会社△△製造 ※1	A4	40	t	破碎減容 ※4	3	40 t	0 t	×××××	(株)〇〇興業	売却	t	
		東京都〇〇区〇〇789 ※2	13											

廃棄物の種類(別表3に分類される)及びコードを記入。

委託者の業種(別表1に分類される)コードを記入。

住所の都道府県コードを記入。
川越市は「52」。
埼玉県及びさいたま市は「11」。
別表2を参照。

委託内容を記入。

再委託の場合、「再」と記入。
中間処分後の産業廃棄物を委託した場合、「残」と記入。

記入例

(裏面)

再委託の場合、「再」を記入。

産業廃棄物・特別管理 産業廃棄物の種類	委託者（排出事業者又は処分業者）				処分			受託者					
	許可番号	氏名又は名称		※	名称	処分量 (単位 t)	処分後量 (単位 t)	許可番号	氏名又は名称	委託内容	委託量 (単位 t)	※※	
	住所		処分場所			住所							
廃油 ※3		※1	A4	30 t	※4	t	t	xxxxxx	株式会社〇〇産業	焼却	30 t	再	
03 -	千葉県〇〇市〇〇1234 ※2		12		※2			神奈川県〇〇市x x123 ※2					14
※3		※1			t	※4	t	t				t	
-		※2			t	※2			※2			t	
※3		※1			t	※4	t	t				t	
-		※2			t	※2			※2			t	
※3		※1			t	※4	t	t				t	
-		※2		t	※2			※2			t		
※3		※1		t	※2	※2							
-		※2											

備考

- この報告書は、前年4月1日から3月31日までに処分した産業廃棄物の量を記載して6月30日までに提出すること。
 - 委託者とは、報告者に処分を委託したものをいい、排出事業者から委託を受ける場合と処分業者から再委託を受ける場合があること。なお、処分業者からの再委託である場合は、※欄に（再）と記載すること。
 - 受託者とは、報告者が処分を委託した者をいい、処分により生じた産業廃棄物の処分を委託した場合にあっては※※欄に（残）と、処分を再委託した場合にあっては、（再）と記載すること。
 - 産業廃棄物の処理施設の処分実績については、処理施設で処分した量を別紙に記入し、添付すること。
 - 処分した産業廃棄物に石綿含有産業廃棄物、水銀使用製品産業廃棄物又は水銀含有ばいじん等が含まれる場合は、「産業廃棄物・特別管理産業廃棄物の種類」の欄にその旨を記載すること。
- 〔 ※1は別表1（業種分類）、※2は別表2（都道府県）、※3は別表3（種類）、※4は別表4（処理方法）を参照のうえコード番号を記入のこと。〕
 数量を記入する欄ではtに換算して記入すること。（品目別重量換算係数一覧参照）

別紙

記入例

報告の対象となる年度を記入。

産業廃棄物の処理施設における処分実績報告書 (年度)

産業廃棄物・特別管理産業 廃棄物処理施設の種類の 種類	処分した産業廃棄物の種類及び年間処分量 (単位 t)				処分後の産業廃棄物の処分量 (単位 t)			
	A 廃油 ※3 03 -	A 廃プラスチック類 ※3 06 -	A 木くず ※3 08 -	A ※3 -	種類	排出量	処分方法	処分量
※5 産業廃棄物焼却施設 16	200 t	t	1550 t	t	燃え殻 ※3 01 -	55 t	委託 ※4 2 管理型埋立	55 t
※5 がれき類の破碎施設 09	t	650 t	t	t	製品 ※3 -	t	※4 売却	t
※5	t	t	t	t	※3 -	t	※4	t
※5	t	t	t	t	※3 -	t	※4	t
※5	t	t	t	t	※3 -	t	※4	t
※5	t	t	t	t	※3 -	t	※4	t
合計	200 t	650 t	1550 t	t		55 t		55 t

備考

- 1 処分した産業廃棄物の種類をA欄に記入して、それぞれの種類ごとに年間の処分量を記入すること。
 - 2 処分した産業廃棄物に石綿含有産業廃棄物、水銀使用製品産業廃棄物又は水銀含有ばいじん等が含まれる場合は、A欄にその旨を記載すること。
- ※3別表3の産業廃棄物の種類コードを参照して、種類コードを記入すること。
 ※4別表4の処理方法コード表を参照して、処理方法コードを記入すること。
 ※5別表5の産業廃棄物処理施設一覧表を参照して、施設コードを記入すること。
 数量を記入する欄ではtに換算して記入すること。(品目別重量換算係数一覧参照)